

SPRINGER®意匠性電路支持材

ケーブルラック(黒ZAM®製): ブラック・ラック™

レースウェイ(FeLuce®/黒ZAM®製): ヘアウェイ™/クロウェイ™

ご採用によるCO2削減効果



※CO2削減効果は焼付塗装に対する概算量です。

※約1.3KgCO2/鋼板1Kg削減効果として計算。(日本製鉄株式会社様 資料より)

※スギ(杉)1本当たりのCO2年間吸収量=8.8Kg /スギ1本とします。(林野庁様WEBより)

(SPRINGER®は南電機株式会社の登録商標です)

| NO. | 品名 品番 | 数量 | 1本/Kg 重量 | CO2概算 削減量Kg/本 | CO2年間吸収 量 スギ本数換算 |
|----------------|---|-----|-------------|------------------|------------------------|
| ケーブルラック | | | | | |
| 1 | ブラック・ラック™(黒ZAM®製) H100 W200 KR-200-BZAM | 1 本 | 12.3 | 16.0 | 1.8 |
| 2 | ブラック・ラック™(黒ZAM®製) H100 W300 KR-300-BZAM 底板なし | 1 本 | 13.5 | 17.6 | 2.0 |
| 3 | ブラック・ラック™(黒ZAM®製) H100 W400 KR-400-BZAM 底板なし | 1 本 | 14.7 | 19.1 | 2.2 |
| 4 | ブラック・ラック™(黒ZAM®製) H100 W500 KR-500-BZAM | 1 本 | 15.9 | 20.7 | 2.3 |
| 5 | ブラック・ラック™(黒ZAM®製) H100 W600 KR-600-BZAM 底板なし | 1 本 | 17.1 | 22.2 | 2.5 |
| 6 | ブラック・ラック™(黒ZAM®製) H100 W800 KR-800-BZAM | 1 本 | 19.5 | 25.4 | 2.9 |
| 7 | ブラック・ラック™(黒ZAM®製) H100 W1000 KR-1000-BZAM | 1 本 | 21.9 | 28.5 | 3.2 |
| レースウェイ | | | | | |
| 1 | ヘアウェイ™(FeLuce®製)40x30x4m PD30-HLS ホワイトシルバ- / HLB カフェブラック | 1 本 | 5.53 | 7.2 | 0.8 |
| 2 | ヘアウェイ™(FeLuce®製)40x45x4m PD45-HLS ホワイトシルバ- / HLB カフェブラック | 1 本 | 7.08 | 9.2 | 1.0 |
| 3 | クロウェイ™(黒ZAM®製) 40x30x4m PD30-BZAM | 1 本 | 5.53 | 7.2 | 0.8 |
| 4 | クロウェイ™(黒ZAM®製) 40x45x4m PD45-BZAM | 1 本 | 7.08 | 9.2 | 1.0 |

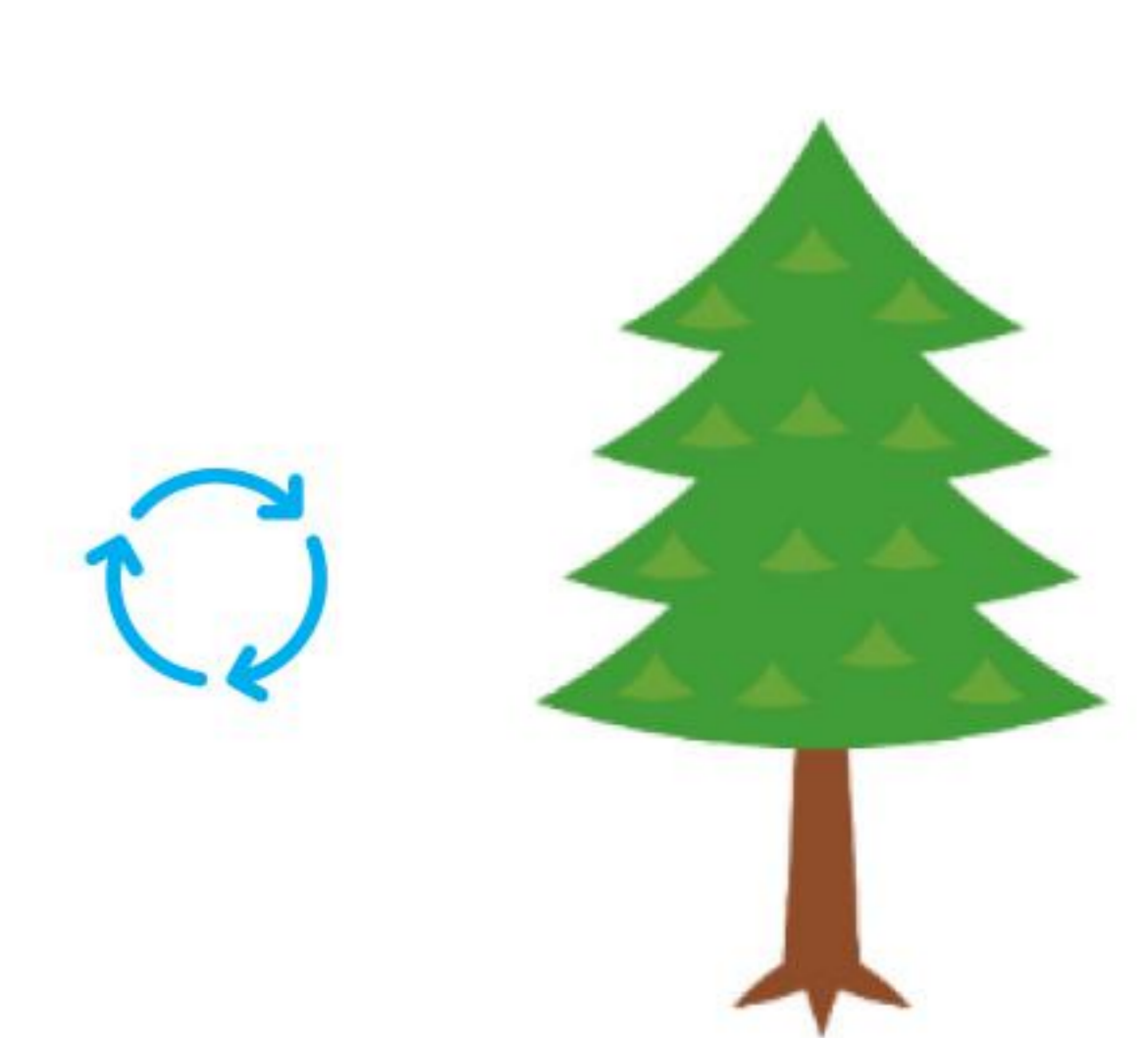


FeLuce®

「FeLuce®」は日本製鉄株式会社の登録商標です。



「黒ZAM®」は日本製鉄株式会社の登録商標です。



レースウェイ PD-45 4m 1本で → 杉1本のCO2年間吸収量と同じ。

【Y 新駅プロジェクト様に換算した場合】

| ケーブルラック 数量 | ケーブルラック 重量 | CO2概算 削減量Kg | CO2年間吸収 量 スギ本数換算 |
|---------------|--------------------|----------------------|------------------------|
| 40 本 | 540 Kg | 702 Kg | 80 本 |
| 420 本 | 7,182 Kg | 9,337 Kg | 1,061 本 |
| 合計 | 約7t720 7,722 Kg | 約10t039 10,039 Kg | 1,141 本 |

※CO2で概算10t039削減、スギ(杉)CO2年間吸収量換算で約1,141本分のカーボンニュートラル実現に貢献したことになります。

林野庁

English キッズサイト サイトマップ 文字サイズ 標準 大きく

逆引き事典から探す キーワードから探す Google 検索



ホーム > 分野別情報 > 地球温暖化防止に向けて > 森林はどのぐらいの量の二酸化炭素を吸収しているの？

森林はどのぐらいの量の二酸化炭素を吸収しているの？

スギの36~40年生の人工林がこれまでに吸収してきた量と1年間に吸収する量

樹木が吸収し蓄積する二酸化炭素の量は一本一本異なっています。例えば、適切に手入れされている36~40年生のスギ人工林は1ヘクタール当たり約302トンの二酸化炭素(炭素量に換算すると約82トン)注1を蓄えていると推定されます。

また、この36~40年生のスギ人工林1ヘクタールが1年間に吸収する二酸化炭素の量は、約8.8トン(炭素量に換算すると約2.4トン)と推定されます。

スギの吸収量と身近な二酸化炭素排出量とを比較してみましょう

1世帯から1年間に排出される二酸化炭素の量は、2017年の場合、4,480キログラム注2でした。これは、36~40年生のスギ約15本注3が蓄えている量と同じぐらいです。また、この排出量を、40年生のスギが1年間で吸収する量に換算した場合、スギ509本分注3の吸収量と同じぐらいということになります。

スギ1本当たりのCO2年間吸収量
約8.8トン (8800Kg) ÷1000本スギ/1㍏ = 8.8Kg /スギ1本

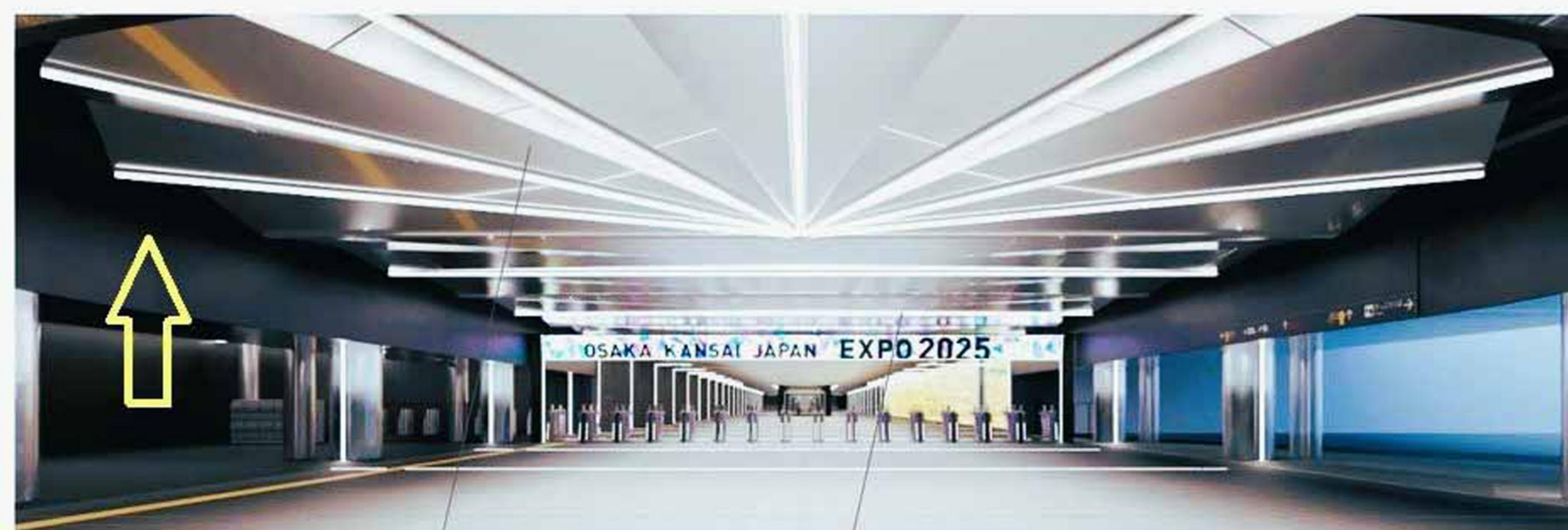
注1 二酸化炭素量に12/44を掛けると、炭素量となります。

注2 出典: 温室効果ガスインベントリオフィスウェブページ (2019年公開値)

注3 40年生のスギ人工林、1ヘクタールに1,000本の立木があると仮定した場合。

(参考: 林野庁WEB)

3) ラッチ外コンコース階 改札前円形広場 大阪・関西万博 大阪・外口様 夢洲新駅 中央コンコース



人々の動きと大阪の技術を見せる
折り紙天井: 金属パネル

可変サイン: 折り紙天井は連続させながら
改札を示すゲートを配置



パースは万博開催時のイメージ



ブラック・ラック™ご採用
南電機製

Response